

平成 26 年度

# 高岡市万葉歴史館 学習講座

全講座  
学生・生徒  
無料

## 館長講座 『日めくり万葉集』を読む

受講料：4,000円(全10回)

金曜日/午後2時～4時

講師 坂本 信幸 (高岡市万葉歴史館館長)

さまざまな分野で活躍している著名人が選者となって、それぞれの万葉歌についての思いを語ったNHK番組「日めくり万葉集」。その「日めくり万葉集」を鑑賞して、選者の話を味わうとともに、さらにその歌についての知見を深める講義です。



## 古代への招待

受講料：3,000円(全6回)

日曜日/午後2時～4時

- 講師
- ①川崎 晃 (元高岡市万葉歴史館学芸課長)
  - ②大川原竜一 (高志の国文学館主任・学芸員)
  - ③次山 淳 (富山大学教授)
  - ④中井 精一 (富山大学教授)
  - ⑤長谷川孝徳 (北陸大学教授)
  - ⑥高橋 浩二 (富山大学准教授)

県内外の研究者をお招きし、日本古代史や考古学、越中万葉を中心とする『万葉集』などを、歴史・考古・文学といった多様な視点からとりあげていきます。

## 万葉集をよむ —巻七から巻八へ—

受講料：4,000円(全10回)

土曜日/午後2時～4時

『万葉集』を巻頭から順番に読み解いています。

- 講師
- 神野志隆光 (明治大学大学院特任教授)
  - 坂本 信幸 (高岡市万葉歴史館館長)
  - 西澤 一光 (新潟経営大学准教授)
- 万葉歴史館研究員

本年度8月から巻八に入ります。志貴皇子や山部赤人ら有名歌人による恋歌や春の季節歌についてひもといてゆきます。また、新たに神野志隆光明治大学大学院特任教授を講師にお迎えできることになりました。途中から受講された方にも、わかりやすくお話いたします。

## 大伴家持とともに

受講料：2,000円(全3回)

日曜日/午後2時～4時

講師 小野 寛 (高岡市万葉歴史館名誉館長・駒澤大学名誉教授)

越中万葉は大伴家持とともにあります。万葉集は大伴家持によってまとめられました。そして万葉集は大伴家持とともに今に生き続けているのです。その万葉集に大伴家持とともにここ越中の地でよまれた歌が337首も残されています。その歌をよむことは家持とともに越中に生きることです。これからも家持とともに生きつづけます。

◇テキスト：高岡市万葉歴史館編『越中万葉百科』  
(笠間書院・2730円、歴史館受付でも販売)

## はじめての万葉集

受講料：1,000円(テキスト代込み、テキストをお持ちの方は500円)

土曜日/午後2時～3時

講師 万葉歴史館研究員

1回1時間の万葉集に関する入門講座です。展示室の収藏品などを見ながら、万葉集を読む時に知っていると便利な知識をやさしくお話します。

◇テキスト：『万葉事始』  
(和泉書院・700円+税、歴史館受付でも販売)

# 平成26年度 高岡市万葉歴史館学習講座内容

全講座 無料  
生徒・学生

## 館長講座 『日めくり万葉集』を読む

講師 坂本 信幸 (高岡市万葉歴史館館長) 金曜日・午後2時～4時

- ① 4月18日 ② 5月16日 ③ 6月20日 ④ 7月18日 8月休み ⑤ 9月19日  
10月休み ⑥ 11月21日 ⑦ 12月19日 ⑧ 1月16日 ⑨ 2月20日 ⑩ 3月13日

## 万葉集をよむ 一巻七から巻八へ

講師 神野志隆光 (明治大学大学院特任教授) 土曜日・午後2時～4時

坂本 信幸 (高岡市万葉歴史館館長)  
西澤 一光 (新潟経営大学准教授)

### 万葉歴史館研究員

- |          |              |              |
|----------|--------------|--------------|
| ① 4月12日  | 巻七・1394～1403 | 藻・船に寄せる恋の歌など |
| ② 5月10日  | 〃            | 〃            |
| ③ 6月7日   | 1404～1410    | 挽歌           |
| ④ 7月5日   | 1411～1417    | 挽歌・旅の歌       |
| ⑤ 8月2日   | 巻八・1418～1423 | 志貴皇子のさ蕨の歌など  |
| 9月       | 休み           |              |
| ⑥ 10月11日 | 1424～1431    | 山部赤人のすみれの歌など |
| ⑦ 11月1日  | 1432～1439    | 坂上郎女の柳の歌など   |
| ⑧ 12月6日  | 1440～1447    | 大伴家持の鶯の歌など   |
| 1月       | 休み           |              |
| ⑨ 2月7日   | 1448～1455    | 大伴家持の春の恋歌など  |
| ⑩ 3月7日   | 1456～1464    | 紀郎女の家持への恋歌など |

## はじめての万葉集

土曜日・午後2時～3時

講師 万葉歴史館研究員

- ① 4月26日 万葉人の生活  
② 5月24日 写本に親しんでみよう  
③ 6月28日 万葉仮名を楽しもう  
④ 7月26日 万葉歌人にはどんな人がいるの？  
⑤ 8月23日 万葉集は誰が作ったのか

## 大伴家持とともに

日曜日・午後2時～4時

講師 小野 寛 (高岡市万葉歴史館名誉館長・駒澤大学名誉教授)

- ① 5月25日 ② 7月27日 ③ 9月21日

## 古代への招待

日曜日・午後2時～4時

- 講師 ① 川崎 晃 (元高岡市万葉歴史館学芸課長)  
② 大川原 竜一 (高志の国文学館主任・学芸員)  
③ 次山 淳 (富山大学教授)  
④ 中井 精一 (富山大学教授)  
⑤ 長谷川 孝徳 (北陸大学教授)  
⑥ 高橋 浩二 (富山大学准教授)

- |          |              |        |
|----------|--------------|--------|
| ① 10月26日 | 長屋王の変、その後    | 川崎 晃   |
| ② 11月30日 | 越中国府に集う人々    | 大川原 竜一 |
| ③ 12月21日 | 蘇我氏と飛鳥の考古学   | 次山 淳   |
| ④ 1月25日  | 大和のことばと越のことば | 中井 精一  |
| ⑤ 2月22日  | 記録から見る食文化(仮) | 長谷川 孝徳 |
| ⑥ 3月15日  | ヒスイ勾玉の謎      | 高橋 浩二  |

## お願い

- ※学生の方は、学生証を持参ください。
- ※やむをえぬ事情により日程・講義内容等に変更がある場合もあります。
- ※申し込み・受講は年間を通じていつでも可能です。
- ※学習講座を試聴されたい方は、お気軽に高岡市万葉歴史館までお越しください。
- (1回600円/「大伴家持とともに」のみ700円)。
- ※お知らせ頂いた個人情報は、講座日程等の変更通知に必要となります。これ以外の目的に使用する事はありません。
- ※途中解約の場合でも、返金できませんので、ご了承ください。

## お申し込み方法

受講を希望する講座名と郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を、ハガキ・電話・FAX・E-mailなどで下記にお申し込みください。直接高岡市万葉歴史館受付でも申し込みます。受講料は、初回の受付でお支払いください(おつりのないようご注意ください)。

## 交通のご案内

- JR高岡駅より車で25分
- JR高岡駅4番のりばよりバスで約25分乗車  
…伏木一宮下車…徒歩7分  
(西まわり古府循環・東まわり古府循環・西まわり伏木循環行きなど)
- JR氷見線伏木駅より徒歩25分
- 能越自動車道高岡北ICより車で約20分



お申し込み・お問い合わせ

## 高岡市万葉歴史館

〒933-0116 富山県高岡市伏木一宮1-11-11  
TEL:0766-44-5511 FAX:0766-44-7335  
E-mail: manreki@office.city.takaoka.toyama.jp  
URL: http://www.manreki.com

歴史館の最新情報、日々の出来事はこちら!

- ツイッター  
家持くん @manreki  
万葉人・高岡市万葉歴史館館長 @akahitomusimaro  
おおいらつめちゃん @oiratsume